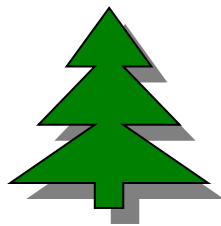


令和4年7月1日 発行 (No.027)



# 安全・適正就業通信

安全適正就業委員会・衛生委員会

公益社団法人 四国中央市シルバー人材センター

令和3年度 県最優秀作品表彰 安全就業スローガン

宇和島市 善家 伊佐夫様

## 「気の緩み そこに危険が見え隠れ」

6/16 令和4年度 第3回安全・適正就業委員会、衛生委員会 合同開催

「安全パトロール」で、草刈、剪定作業現場におもむき  
情報交換や事故防止について話しました



今月の安全パトロールは、草刈、剪定作業現場におもむき、各委員間で意見や情報の交換が行われました。

◆西部事務所の剪定作業では、脚立本体の控えが無く、固定されていなかったのが気になった。

◆松の剪定で、使用した刈り込み鋏を五葉松の葉の上に置いていたので、鋏が落下して事故に繋がる恐れがある。

◆安全帯も付けていたが、安全帯を固定しての作業とはなっていなかった。

◆本部草刈作業では、既に作業は終わっていたが、作業に使う装備や保護具の説明を受け、大変勉強になった。安全においては費用がかかるが、装備や身なり（膝あて、エプロン、耳当て）等が作業の安全を高めることにもなる。

◆剪定現場では、脚立の控えも確実にとれていて問題はなかった。ただ、蜂が飛んでいたため、これからは蜂に対する注意が必要である。

(表面よりつづき)

- ◆自分も作業用に必要な装備は利用しているが、それ用の装備については、安全就業について非常に大切であり、今後とも勉強していきたい。
- ◆状況により一人での作業となった場合等は必ず事務所まで連絡し、対応を求めることで、一人作業での事故の可能性を回避することがもとめられる。

令和4年度 四国中央市シルバー人材センター「事故発生状況」

傷害事故

(令和4年6月14日現在)

	発生日	作業区分	事故発生状況	備考
1	令和4年4月19日	就業途上	畑における里芋収穫業務のためバイクで通勤途中、農道を西進中に前方を走行しているトラクターを追い越したのち転倒した。救急車で病院に運ばれ、頭部、顔面及び下肢の打撲と診断され、入院することとなった。	入院9日
2	令和4年5月25日	工場内作業	工場の敷地の中で休憩中にトイレに行こうと移動中、パレットにつまづき転倒し、右膝を強打。仕事終了後も痛みがあったため病院で受診すると膝のお皿が割れていて、手術することとなり、その後入院することとなった。	入院中



## 熱中症予防を心がけましょう!

今年も暑さが厳しくなりそうです。屋外でのマスク着用は人との適度な距離(2メートル以上が目安)がある場合や、距離が保てなくても会話が無い場合はマスクの着用は不要になりました。

また、屋内でも同様に人との距離や会話のない場合は着用する必要がなくなりましたので、作業中のマスク着用のケースがかなり減少し暑苦しさが緩和されるのではないかと思います。屋内、屋外を問わずくれぐれもこまめな水分補給や適時の休憩を取るよう心がけてください。

なお、屋内では距離が確保できても会話する場合はマスク着用が推奨されておりますので、室温に注意しながら適度にエアコンの使用を心がけることが必要です。

